

令和3年度 大阪府識字・日本語教室 活動状況調査 調査票

この調査は大阪府内のすべての識字・日本語教室を対象に、教室における活動状況の詳細な実態を把握し、現場の課題やニーズを明らかにすることによって、各教室の活動をいっそう充実させるための支援につなげていく目的で4年に1度実施するものです。

つきましては、本調査にご協力くださいますようお願いいたします。

○ 個人情報の取り扱いについて

この調査で得られました情報は、個人または団体を特定できないように集計します。
また個別の回答内容について公表しません。

○ 同意について確認をお願いする事項

(ア)集計結果は大阪府ホームページに掲載します。また大阪府が行う識字・日本語事業の案内や、
識字・日本語学習に有益と思われる情報を提供するために利用させていただくことがあります。

同意する 同意しない (該当箇所に☑をしてください)

(イ)この調査で得られた情報のうち、1・4・5・6の基本情報を「識字・日本語センター」のホームページ
のコンテンツ「教室をさがす」で紹介させていただきます。

同意する 同意しない (該当箇所に☑をしてください)

[この調査に関するお問合せ先]

大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課
担当 宮崎・原田

〒540 - 8571 大阪市中央区大手前2丁目

TEL 06-6944-9372 FAX 06-6944-6902

E-mail shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

次の1～23の質問にお答えください。(回答作成時の状況)
ご記入いただける範囲で結構です。

1～23のお答えは、電子データに入力される場合は、セル番号がずれないように枠内に入力ください。

○を記入いただくところは、リスト上から選択してください。
(セルをクリックすると▼マークが出ます。▼マークをクリックすると○がでできます。)

〔質問項目〕

1 教室の名称(ふりがな)

ふりがな	
名称	

2 教室の位置づけについて

①次のア～ウのいずれかに○をつけてください。

ア 識字 イ 日本語 ウ 識字・日本語

3 教室の運営形態について

①教室の設置者と運営形態について、次のア～カのいずれかに○をつけてください。

(カに○をつけた場合は、どのような形態で運営しているか記入してください)

- ア 行政が主催・運営
イ 行政が主催し、民間が協力
ウ 行政からの委託で運営(含む指定管理者制度)
エ 民間が主催・運営
オ 民間が主催し、行政が協力
カ その他 →

4 教室の連絡先等について

①主催団体名

②代表者または担当者名

③電話番号

④FAX番号

⑤Eメールアドレス

⑥電話で問い合わせをする場合、可能な曜日と時間帯を記入してください。

(例)水曜日 19:00～21:00
<input type="text"/>

⑦ホームページアドレス

5 教室の開催場所・開催時間について

- ①開催場所(会場)名
- ②所在地
- ③最寄り駅
- ④開催場所の電話番号
- ⑤開催時間(○時～△時まで)

※曜日ごとで開催時間が異なる場合は、全て記入してください(記入例: 火曜日 18時～20時・土曜日 10時～12時)

6 教室の開催状況について

①教室を開催している期間について、次のア・イのいずれかに○をつけてください

ア 年間を通じて開催

イ 期間を限定して開催(1年間の内、一部の期間のみ開催) → 質問③へ

②開催している曜日と時間帯に○をつけてください

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8時～12時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
午後 12時～18時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
夜間 18時～22時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③教室での1コマあたりの活動時間について、次のア～カのいずれかに○をつけてください

ア 1時間(60分)未満

イ 1時間(60分)以上 1時間半(90分)未満

ウ 1時間半(90分)以上 2時間(120分)未満

エ 2時間(120分)以上 2時間半(150分)未満

オ 2時間半(150分)以上 3時間(180分)未満

カ 3時間(180分)以上

④夏休み等、長期休暇の設定について、次のア～カのいずれかに○をつけてください。(複数回答可)

(オに○をつけた場合は、どのような長期休暇を設定しているか記入してください)

ア 春休み

イ ゴールデンウィーク

ウ 夏休み

エ 年末年始

オ その他(ア～エ以外に設定している長期休暇) →

カ 長期休暇は設定していない(期間を限定して開催している教室を含む)

7 学習者・学習支援者の募集状況について

学習者	受入可	人	申込方法・要件など
	受入不可		今後の見通
学習支援者	受入可	人	申込方法・要件など
	受入不可		今後の見通

8 学習者について *回答作成時の在籍者(登録者)数を記入ください。

①学習者の人数を記入してください。

合計	男	女	自由記述	無回答
0				

②学習者の受入について、何歳から行っていますか。次のア～カのいずれかに○をつけてください。
(カに○をつけた場合は、具体的に記入してください)

- ア 特に決めていない(年齢の制限は設けていない)
- イ 12歳以上(中学生以上) ウ 15歳以上(高校生以上)
- エ 18歳以上 オ 20歳以上
- カ その他 →

③上記①の学習者について、出身の国または地域、学習者数、年齢等を記入してください。

- ※ 欄が足りない場合は、シートの保護を解除し、行を挿入して増やしてください。
- ※ 最下行の合計欄にも記入してください。
- ※ 性別欄の3段目は、自由記述欄になっています。

出身の国 または地域	性別	年齢									計		
		0~15	16~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~	不明	別計	計
日本	男											0	0
	女											0	
												0	
	無回答											0	
	男											0	0
	女											0	
												0	
	無回答											0	
	男											0	0
	女											0	
												0	
	無回答											0	

	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
	男												0	0
	女												0	
	無回答												0	
合計	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自由記述	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

9 教室での活動内容について

①活動内容について、次のア～セの中で該当するものがあれば、○をつけてください。(複数回答可)

(セに○をつけた場合は、どのような活動をしているか記入してください)

- ア 日本語の読み書きの初歩
- イ 日本語での会話(話す・聞く)の学習
- ウ 普段の暮らしに必要な事柄(公共交通機関の利用方法・事故や災害への備えなど)の学習
- エ 仕事に必要な事柄(電話対応・敬語など)についての学習
- オ 資格取得のための学習
- カ 日本語検定のための学習
- キ 生い立ちなどをふりかえって綴っていく活動
- ク 学校の勉強の予習や復習
- ケ さまざまな国の文化を知る活動
- コ 教室外の活動(遠足・社会見学など)
- サ 季節の行事(七夕・節分など)
- シ 社会問題(新聞記事・ニュースなど)に関する学習
- ス 作品制作(文集・俳句・絵・料理など)
- セ その他 →

10 教室での学習形態について

①主に取り入れている学習形態について、次のア～エのいずれかに○をつけてください。

- ア 1対1での学習
- イ グループ学習 → 1グループの人数 人
- ウ 一斉学習(いわゆる講義形式)
- エ その他 → どのような学習形態ですか

②オンラインでの学習活動について、次のア～エのいずれかに○をつけてください。

(イに○をつけた場合は、実施予定月を記入してください)

- ア 現在、実施している
 - イ 実施する予定 → 月ごろから実施
 - ウ 実施したいができない
 - エ 実施する予定はない
- } 質問③へ

③「実施したいができない」・「実施する予定はない」と回答した理由として次のア～ケの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)(ケに○をつけた場合は、具体的な理由を記入してください)

- ア 対面形式での学習が重要であると考えため
- イ オンライン学習を導入する方法が分からないため
- ウ 教室でオンライン学習の機材(パソコン・WEBカメラ等)を整備することが難しいため
- エ 教室の通信環境(wi-fi等)が整っていないため
- オ 学習支援者にとって機材を用意することが難しいため
- カ 学習支援者にとって機材の設定等、オンライン学習の環境設定が難しいため
- キ 学習者にとって機材を用意することが難しいため
- ク 学習者にとって機材の設定等、オンライン学習の環境設定が難しいため
- ケ その他 →

11 使用している学習教材について

①主に使用している学習教材について、次のア～トの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)
(ア・トに○をつけた場合は、どのような教材を使用しているか記入してください)

- ア 教室・学習支援者自作の教材 →
- イ みんなの日本語
- ウ 文化庁5点セット
- エ 日本語学習サイト
つながるひろがる にほんごでのくらし
- オ 日本語これだけ
- カ 日本語春夏秋冬
現代生活・日本語カタログ
- キ 日本語能力試験対策用教材
- ク みんなの漢字
- ケ にほんごこんにちは
- コ 話して 書いて 伝え合う
私のこと・あなたのこと
- サ きいて まねして はなして
「わたしたちが語る」20のエピソード
- シ もっとしゃべる
- ス あいう絵おしゃべり、かきけコラム
- セ 小・中学校の教科書
- ソ 小・中学生用の問題集やドリル
(漢字ドリルなど)
- タ 新聞・雑誌の切り抜き
- チ 行政の広報誌
- ツ 観光地などのガイドブック
パンフレット
- テ スーパーなどのチラシ
- ト その他 →

12 教室での費用徴収について

①教室で費用を徴収していますか。次のア、イのいずれかに○をつけてください。

- ア 徴収している → 質問②、③へ
イ 徴収していない

②誰から徴収していますか。次のア・イの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

また、年間でどの程度の額を徴収しているか記入してください。

- ア 学習者から → 年間 約 円
イ 学習支援者から → 年間 約 円

③徴収金は、どのような経費に充てていますか。次のア～カの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

(カに○をつけた場合は、具体的に記入してください)

- ア 学習教材費(含むコピー代) イ 会場使用料
ウ イベントや行事 エ 謝礼・交通費
オ 茶菓代
カ その他 →

13 一時保育等の対応について

①学習者や学習希望者から子ども連れでの参加について相談されたことはありますか。

次のア、イのいずれかに○をつけてください。

- ア ある イ ない

②子ども連れでの参加について、次のア～ウのいずれかに○をつけてください。

- ア 参加できる → 質問③へ
イ 参加できない ウ 受講対象者に一時保育が必要な方はいない

③一時保育等の対応について、該当するものに○をつけてください。

- 保育専門のスタッフが いる いない
保育室が ある ない

14 学習支援者について

* 回答作成時の在籍者(登録者)数を記入してください。

① 学習支援者の人数を年齢ごとに記入してください。

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	不明	計
人数										0

※ 上記①で記入した学習支援者のうち、質問②～⑤に該当する人数をそれぞれ記入してください。(複数回答可)

② 日本語教師養成講座(文化庁に届出受理された420時間以上の日本語教師養成講座)の受講済人数

人

③ これまでに学習支援者養成講座(大阪府や各市町村、国際交流協会、教室等で実施しているボランティア養成講座)に参加した人数

人

④ もと学習者であった方の人数

人

⑤ 母語が日本語でない方の人数

人

15 学習支援者への謝金・交通費について

① 学習支援者に、謝金や交通費が支払われていますか。該当するものに○をつけてください。

謝金が 支払われている → 質問②へ 支払われていない

交通費が 支払われている → 質問③へ 支払われていない

② 1回あたりの謝金額を記入してください。

謝金 円

③ 交通費の支払に関し、次のア・イのいずれかに○をつけ、イに○をつけた場合は、1回あたりの金額を記入してください。

交通費 ア 実費 イ 定額 円

16 学習支援者の募集方法について

① 学習支援者の募集方法について、次のア～キの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)
(キに○をつけた場合は、具体的な募集方法を記入してください)

- ア 市町村の広報誌やホームページ
- イ 教室の広報誌やチラシ
- ウ 教室のホームページやSNS
- エ 自治会など市町村のさまざまな団体を通じた人的ネットワーク
(外部団体のホームページ・外部団体からの紹介含む)
- オ 学習支援者や学習者の口コミ
- カ 学習支援者養成講座(ボランティア養成講座)
- キ その他 →

17 各種研修について

①教室の外部で行われた指導方法研修について参加したことがありますか、該当するものに○をつけてください。

- ア 参加した学習支援者がいる → 質問②へ
- イ 参加した学習支援者はいない } 質問③へ
- ウ 把握していない

②参加した指導方法研修について記入および、該当するものに○をしてください。

研修名

主催 ア 大阪府 イ 市町村 ウ 他の教室

エ その他 →

(その他に○をつけた場合は、具体的に記入してください)

内容

③学習支援者への指導方法研修の実施について、次のア～ウの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

- ア 教室独自で実施 } 質問④へ
- イ 他の教室と合同で研修を実施
- ウ 実施していない → 質問⑤へ

④実施した指導方法研修について記入および、該当するものに○をしてください。

研修名

内容

経費について 参加者から 教室運営費から 行政から

その他 →

(その他に○をつけた場合は、経費の捻出について具体的に記入してください)

⑤教室の外部で行われた人権研修について参加したことがありますか、該当するものに○をつけてください。

- ア 参加した学習支援者がいる → 質問⑥へ
- イ 参加した学習支援者はいない } 質問⑦へ
- ウ 把握していない

⑥参加した人権研修について記入および、該当するものに○をしてください。

テーマ (複数回答可) 同和問題 高齢者 在日外国人

子ども 男女平等 LGBT等、性の多様性

障がい者 その他 →

(その他に○をつけた場合は、具体的なテーマを記入ください)

主催 ア 大阪府 イ 市町村 ウ 他の教室

エ その他 →

(その他に○をつけた場合は、具体的に記入してください)

⑦教室での人権研修について、次のア～ウの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

- ア 教室独自で実施
- イ 他の教室と合同で研修を実施
- ウ 実施していない
- 「18 新型コロナウイルス感染症による教室への影響について」へ
- 質問⑧へ

⑧実施した人権研修について記入および、該当するものに○をしてください。

対象 学習者 学習支援者

その他 →

(その他に○をつけた場合は、具体的な対象者を記入してください)

テーマ (複数回答可) 同和問題 高齢者 在日外国人

子ども 男女平等 LGBT等、性の多様性

障がい者 その他 →

(その他に○をつけた場合は、具体的なテーマを記入ください)

経費について 参加者から 教室運営費から 行政から

その他 →

(その他に○をつけた場合は、経費の捻出について具体的に記入ください)

実施回数 1回 2～3回 4回以上

実施形式 (複数回答可) 講義・講演会 ワークショップなどの参加・体験型学習

施設見学等 その他 →

(その他に○をつけた場合は、具体的な実施形式を記入ください)

①新型コロナウイルス感染症の影響で教室での活動を休止した期間はありましたか。(令和2年4月1日以降)
次のア・イのいずれかに○をつけてください。

- ア 休止した期間があった → 質問②へ
イ 休止した期間はなかった → 質問③へ

②休止した期間について記入してください。(令和2年4月1日以降で休止になった期間を記入してください)
(複数回に渡って、休止となった場合は、全ての期間を記入してください)

令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで
令和	年	月	日	から	令和	年	月	日まで

【参考：大阪府における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の経過】	
令和2年4月7日から令和2年5月21日まで	緊急事態宣言発令
令和2年12月4日より	大阪モデルモニタリング指標「レッドステージ」に移行
令和3年1月14日から令和3年2月28日まで	緊急事態宣言発令
令和3年4月5日から令和3年4月24日まで	まん延防止等重点措置適用
令和3年4月25日から令和3年6月20日まで	緊急事態宣言発令
令和3年6月21日より	まん延防止等重点措置に移行

③教室では、いわゆる「3密」を避ける対策を行っていますか。次のア～ウのいずれかに○をつけてください。

- ア 対策を行っている → 質問④へ
イ 対策を行っていない ウ 教室が休止中である

④行った対策について次のア～カの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)
(カに○をつけた場合は、具体的な対策を記入してください)

- ア 学習者や学習支援者の参加人数を制限した
イ 学習時間を短縮した
ウ 広い教室へ移動した
エ 教室数を増やした
オ オンラインでの学習活動を実施した
カ その他 →

⑤新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のために、教室で準備したものについて、次のア～シの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)(シに○をつけた場合は、具体的に記入してください)

- | | | | |
|----------------------------|-----------|----------------------------|-----------------------|
| ア <input type="checkbox"/> | 消毒用アルコール | イ <input type="checkbox"/> | マスク |
| ウ <input type="checkbox"/> | フェイスシールド | エ <input type="checkbox"/> | 防虫用サッシ・カーテン |
| オ <input type="checkbox"/> | 非接触型体温計 | カ <input type="checkbox"/> | 飛沫防止用カーテンフィルム・アクリルボード |
| キ <input type="checkbox"/> | 使い捨て消毒シート | ク <input type="checkbox"/> | キッチンペーパー・ティッシュペーパー |
| ケ <input type="checkbox"/> | 二酸化炭素濃度計 | コ <input type="checkbox"/> | 換気用扇風機・サーキュレーター |
| サ <input type="checkbox"/> | 特になし | | |
| シ <input type="checkbox"/> | その他 | → | <input type="text"/> |

⑥新型コロナウイルス感染症 感染拡大前(令和元年度)と現在とを比較して、学習者数に変化はありましたか。
次のア～ウのいずれかに○をつけてください。

- | | | | |
|----------------------------|--------|----------------------------|------------|
| ア <input type="checkbox"/> | 増加している | イ <input type="checkbox"/> | あまり変わっていない |
| ウ <input type="checkbox"/> | 減少している | | |

⑦新型コロナウイルス感染症 感染拡大前(令和元年度)と現在とを比較して、学習支援者数に変化はありましたか。
次のア～ウのいずれかに○をつけてください。

- | | | | |
|----------------------------|--------|----------------------------|------------|
| ア <input type="checkbox"/> | 増加している | イ <input type="checkbox"/> | あまり変わっていない |
| ウ <input type="checkbox"/> | 減少している | | |

19 コーディネーターについて

*コーディネーター＝教室活動全体のとりまとめや支援者と学習者のマッチングなどを行う人

①教室のコーディネーターまたは、同等の役割を担う人について、次のア～ウの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|----------------------------|--|-----------------------------|
| ア <input type="checkbox"/> | 固定のコーディネーターがいる | } 「20 教室の広報について」へ
→ 質問②へ |
| イ <input type="checkbox"/> | 一定の期間で交代するコーディネーターがいる
(行政職員・指定管理職員がコーディネーターとなっている場合を含む) | |
| ウ <input type="checkbox"/> | コーディネーターはいない | |

②理由を次のア～エの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)
(エに○をつけた場合は、具体的な理由を記入してください)

- | | | |
|----------------------------|---------------------------------|------------------------|
| ア <input type="checkbox"/> | 教室が小規模であるため | |
| イ <input type="checkbox"/> | 運営会議(委員会)等を構成し、学習支援者が協同で行っているため | |
| ウ <input type="checkbox"/> | 人員不足のため | |
| エ <input type="checkbox"/> | その他 | → <input type="text"/> |

20 教室の広報について

①教室の情報についてどのように広報していますか。次のア～カの中で該当するものに○をつけてください。
(複数回答可)(カに○をつけた場合は、どのような方法で広報を図っているか記入してください)

ア 市町村の広報誌やホームページ

イ 教室の広報誌やチラシ

ウ 教室のホームページやSNS

エ 自治会など市町村のさまざまな団体を通じた人的ネットワーク
(外部団体の広報誌やホームページを通じた周知・広報も含む)

オ 学習支援者や学習者の口コミ

カ その他 →

21 行政等に求めたい支援について

①今後、行政等に求めたい支援について、次のア～コの中で該当するものに○をつけてください。(複数回答可)
(コに○をつけた場合は、どのようなことを求めているか記入してください)

ア 学習支援者の情報提供

イ 学習教材の提供や学習教材に関する情報提供

ウ 学習教材の多言語化

エ 学習教材のデジタル化(音声言語化など)

オ 他の教室のすぐれた取組の紹介

カ 学習支援者の研修機会提供

キ 教室の情報を広く住民に知らせる

ク 識字・日本語の学習や活動の方法について、相談窓口を整備する

ケ 教育・福祉・労働・生活等の相談窓口の紹介、情報提供

コ その他 →

22 教室を運営していく上での課題について

①教室運営や学習支援活動の課題について、次のア～セの中で該当するものに○をつけてください。

(複数回答可)(セに○をつけた場合は、具体的に記入してください)

- ア 学習支援者の人数が不足している(学習支援者の確保)
- イ 学習者が不足している(学習者の確保)
- ウ 学習支援者が高齢化している
- エ 運営にかかる費用が不足している
- オ 学習者と学習支援者のマッチングが難しい
- カ 学習支援者への学習機会が不足している
- キ 教室の周知・広報が不足している(できていない)
- ク 学習教材が不足している
- ケ 多様化(国・レベル・ニーズ等)する学習者への対応が難しい
- コ 学習者が流動的である(学習者が定着しない)
- サ 学習支援者が流動的である(学習支援者が定着しない)
- シ 人権意識をどう向上させるか
- ス 特にない
- セ その他 →

②学習者が困っていることについて、記入してください。

23 教室活動で大切にしていることなどについて

教室活動の理念や、活動していく上で大切にしていることなど記入してください。